

ワイヤー式変位計
WFB-150-□ , WFB-300-□
仕様書

株式会社東横エルメス
東亞エルメス株式会社

2010.01.05

1. 概要

本計器は、地表面の頭部と、削孔された地山(地盤)内の水圧式アンカ間との変位量を測定ワイヤで検出し、その変位量をダイヤルデプスゲージで直接測定する計器です。

2. 特長

トンネル・地下発電所などの地下空洞やダム・道路建設に伴う大規模斜面などの多段式岩盤変位測定に使用します。

φ66~120mm程度(地質による)のボーリング孔に1~6点のアンカを設置できます。

3. 仕様

【頭部】

型式	WFB-150-□	WFB-300-□
測定範囲	0~150 mm	0~300mm
測定点数(□)	1、2、3、4、5、6点	
分解能	0.05mm	
寸法(フランジ)	φ200 mm	
(シリンダー部)	φ64×L170 mm	φ64×L320mm
質量	約2kg	約2.2kg

【測定ワイヤ】

型式	VW
ロッド	シリコンマンガン線 φ5 mm
外側チューブ	硬質ポリエチレン製 内径φ6.5/外径φ9.5 mm
質量	約0.25 kg/m

【水圧式アンカ】

型式	WPA-66
アンカ開放力	最大5.0 MPa
適用削孔径(※1)	φ66~86 mm
寸法	φ60×L100 mm
質量	約0.6 kg
加圧チューブ	ナイロン製 内径φ3.48/外径φ4.76 mm
適応点数(※2)	1~6点

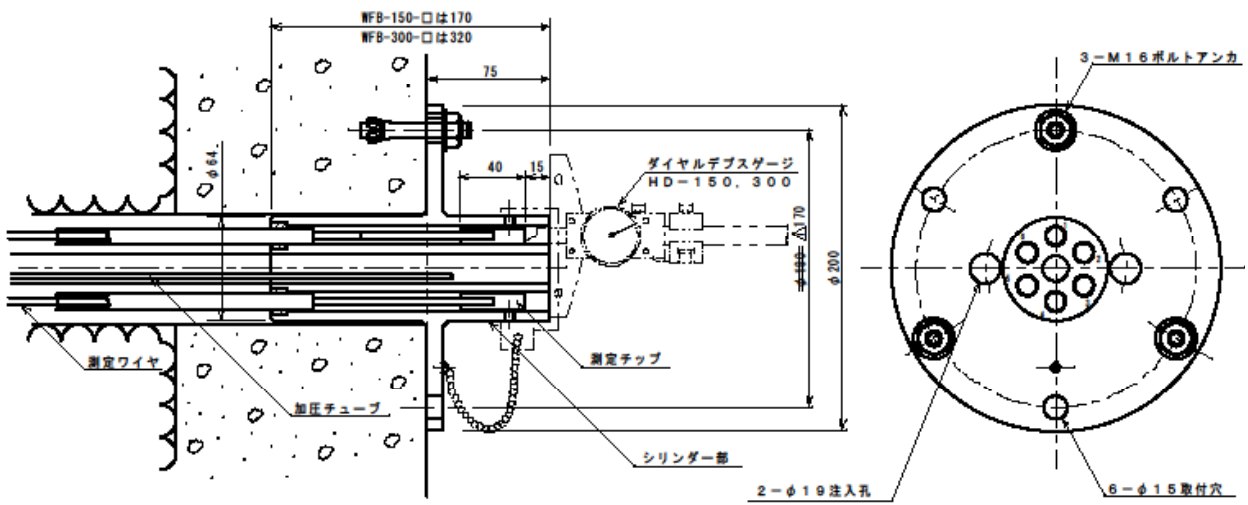
・※1 設置場所の地質によります。

・※2 変換部より遠いものから、1番、2番、3番…と表します。

【指示器】

名称	ダイヤルデプスゲージ	
型式	HD-150	HD-300
測定範囲	0~150mm	0~300mm
最小読取	0.05mm	
質量	約280g	約340g

4. 外観図 変換部(1~6点)



水圧式アンカ部 (WPA-66)

